

野村先進国ヘッジ付き債券ファンド (愛称:エンタメくん)

運用報告書(全体版)

第106期(決算日2019年9月13日) 第107期(決算日2019年10月15日) 第108期(決算日2019年11月13日)
第109期(決算日2019年12月13日) 第110期(決算日2020年1月14日) 第111期(決算日2020年2月13日)

作成対象期間(2019年8月14日～2020年2月13日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券
信託期間	2010年11月10日以降、無期限とします。
運用方針	日本を含む世界主要国の国債への投資により、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行うことを基本とします。投資する債券は、主として、世界主要国のうち信用力が高い国(A格相当以上の長期債格付を有している国(格付のない場合には委託会社が当該格付と同等の信用度を有すると判断した国を含みます。))の国債、およびわが国の国債とします。運用にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行うことを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向等によっては、投資対象国が3カ国とならない場合があります。また、わが国の国債のみに投資を行う場合があります。なお、投資対象国は定期的に見直すものとします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	日本を含む世界主要国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限る。信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分	込 配	み 金	期 騰	額 落	中 率	債 組	入 比	券 率	債 先	物 比	券 率	純 総	資 産	産 額
82期(2017年9月13日)	9,549			20			0.0			98.1			—		13,098	
83期(2017年10月13日)	9,493			20			△0.4			96.7			—		13,075	
84期(2017年11月13日)	9,461			20			△0.1			96.8			—		13,013	
85期(2017年12月13日)	9,451			20			0.1			97.1			—		12,927	
86期(2018年1月15日)	9,365			20			△0.7			96.2			—		12,690	
87期(2018年2月13日)	9,291			20			△0.6			95.8			—		12,410	
88期(2018年3月13日)	9,228			20			△0.5			97.1			—		12,304	
89期(2018年4月13日)	9,216			20			0.1			98.4			—		12,332	
90期(2018年5月14日)	9,157			20			△0.4			98.3			—		12,003	
91期(2018年6月13日)	9,148			20			0.1			98.2			—		12,045	
92期(2018年7月13日)	9,178			20			0.5			99.9			—		11,974	
93期(2018年8月13日)	9,151			20			△0.1			95.3			—		11,857	
94期(2018年9月13日)	9,101			20			△0.3			98.3			—		11,810	
95期(2018年10月15日)	9,020			20			△0.7			96.8			—		11,631	
96期(2018年11月13日)	9,018			20			0.2			96.9			—		11,184	
97期(2018年12月13日)	9,066			20			0.8			96.4			—		11,303	
98期(2019年1月15日)	9,107			20			0.7			98.4			—		11,323	
99期(2019年2月13日)	9,099			20			0.1			96.7			—		11,644	
100期(2019年3月13日)	9,102			20			0.3			96.3			—		11,675	
101期(2019年4月15日)	9,096			20			0.2			97.7			—		11,726	
102期(2019年5月13日)	9,081			20			0.1			96.4			—		11,766	
103期(2019年6月13日)	9,144			20			0.9			99.2			—		11,945	
104期(2019年7月16日)	9,130			20			0.1			96.4			—		12,433	
105期(2019年8月13日)	9,201			20			1.0			96.8			—		12,564	
106期(2019年9月13日)	9,166			20			△0.2			100.7			—		12,494	
107期(2019年10月15日)	9,118			20			△0.3			98.9			—		12,508	
108期(2019年11月13日)	9,018			20			△0.9			96.7			—		12,698	
109期(2019年12月13日)	9,000			20			0.0			98.2			—		13,013	
110期(2020年1月14日)	8,952			20			△0.3			99.8			—		12,919	
111期(2020年2月13日)	8,997			20			0.7			95.8			—		12,461	

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

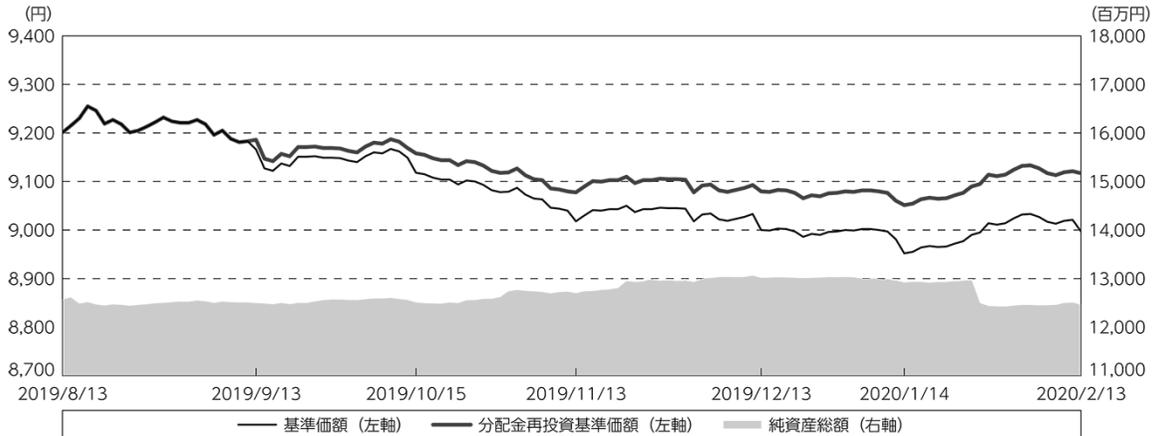
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	率			
第106期	(期 首) 2019年8月13日	円 9,201		% —	% 96.8		% —
	8月末	9,224		0.2	96.1		—
	(期 末) 2019年9月13日	9,186		△0.2	100.7		—
第107期	(期 首) 2019年9月13日	9,166		—	100.7		—
	9月末	9,149		△0.2	98.6		—
	(期 末) 2019年10月15日	9,138		△0.3	98.9		—
第108期	(期 首) 2019年10月15日	9,118		—	98.9		—
	10月末	9,079		△0.4	97.4		—
	(期 末) 2019年11月13日	9,038		△0.9	96.7		—
第109期	(期 首) 2019年11月13日	9,018		—	96.7		—
	11月末	9,045		0.3	97.8		—
	(期 末) 2019年12月13日	9,020		0.0	98.2		—
第110期	(期 首) 2019年12月13日	9,000		—	98.2		—
	12月末	8,999		△0.0	98.2		—
	(期 末) 2020年1月14日	8,972		△0.3	99.8		—
第111期	(期 首) 2020年1月14日	8,952		—	99.8		—
	1月末	9,024		0.8	96.5		—
	(期 末) 2020年2月13日	9,017		0.7	95.8		—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第106期首：9,201円

第111期末：8,997円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率：△ 0.9% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年8月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首9,201円から当作成期末には8,997円(分配後)となりました。この間に、合計120円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は84円となりました。

- (上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。
- (下落) 組入債券の価格が下落したことによるキャピタルロス(値下がり損)。
- (下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

○投資環境

- ・米国では、米中通商交渉において第一段階の合意に達したことから債券利回りはいったん上昇（価格は下落）したものの、中国を中心とした新型肺炎の流行を受けた市場のリスク回避姿勢の強まりから債券利回りは低下（価格は上昇）に転じ、当作成期を通してみると債券利回りはほぼ変わらずとなりました。
ユーロ圏では、景況感の低迷は継続したものの底打ちの兆しが見え始めたことや、英国の秩序だったEU（欧州連合）離脱が実現したことなどから、債券利回りは上昇しました。
日本では、日銀が「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の枠組みのもと緩和的な金融政策を継続しました。
- ・先進国の国債については、世界経済に下げ止まりの兆しが見えつつあることや、米中通商交渉で一定の進展が見られたことで経済の先行きに対する不透明感が一部後退したことなどから、欧州の国債利回りは上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<組入債券・投資対象国>

組入債券は、世界主要国のうち信用力が高い国の国債としました。投資対象国は、当作成期にノルウェー、シンガポールを除外し、新たにベルギー、オーストリアを組み入れました。当作成期末における投資対象国は、フランス、ベルギー、オーストリアとしました。投資対象国の選定にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して決定しました。投資配分については当作成期を通じて、投資対象国で概ね均等としました。

<デュレーション*>

ポートフォリオのデュレーションは、当作成期末で約4.5年程度としました。

※デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ポートフォリオのデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

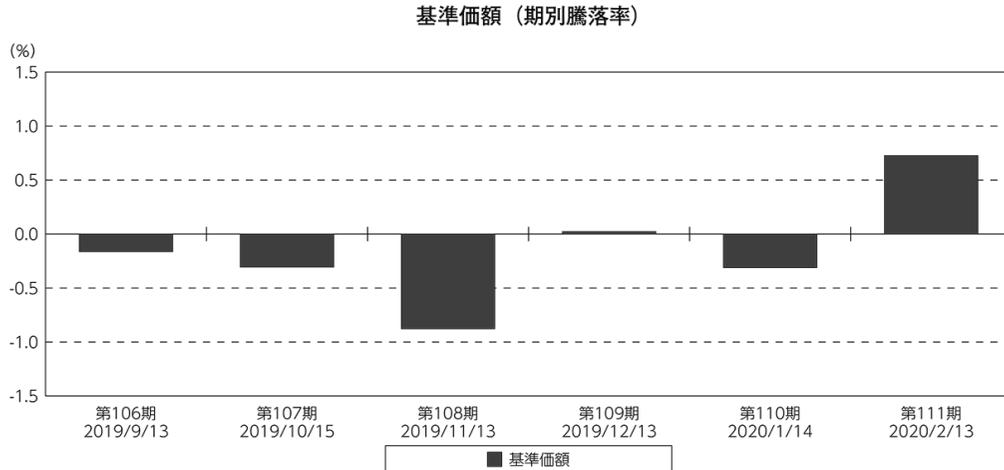
<為替>

当作成期を通じて、対円でほぼフルヘッジとしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から次の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
	2019年8月14日～ 2019年9月13日	2019年9月14日～ 2019年10月15日	2019年10月16日～ 2019年11月13日	2019年11月14日～ 2019年12月13日	2019年12月14日～ 2020年1月14日	2020年1月15日～ 2020年2月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.218%	20 0.219%	20 0.221%	20 0.222%	20 0.223%	20 0.222%
当期の収益	16	16	14	14	15	15
当期の収益以外	3	3	5	5	4	4
翌期繰越分配対象額	987	983	978	973	969	965

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行ないます。投資する債券は、主として、世界主要国[※]のうち信用力が高い国の国債、およびわが国の国債とします。また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として、5年を中心として、その±3年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

※世界主要国とは、当面、FTSE世界国債インデックスに採用されている国とします。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年8月14日～2020年2月13日)

項 目	第106期～第111期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 33	% 0.359	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(15)	(0.166)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(15)	(0.166)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.012	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	34	0.371	
作成期間の平均基準価額は、9,086円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

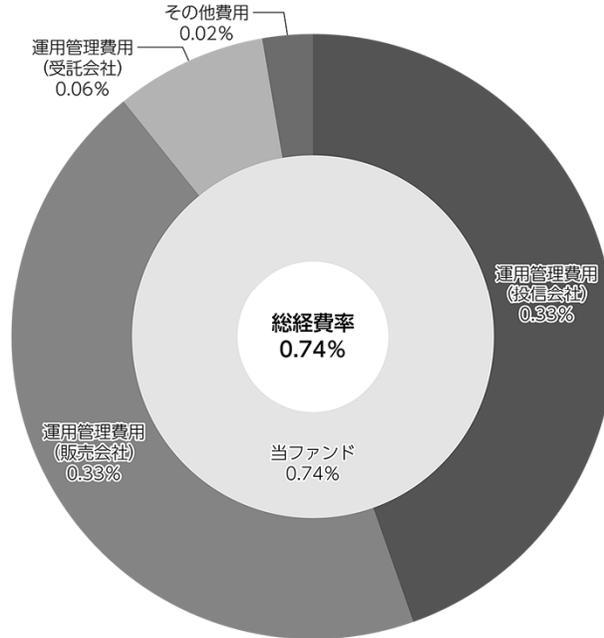
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.74%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年8月14日～2020年2月13日)

公社債

			第106期～第111期	
			買付額	売付額
外 国	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 24,938	千ノルウェークローネ 351,922
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	フランス	国債証券	37,968	40,668
	ベルギー	国債証券	49,052	15,559
	オーストリア	国債証券	35,585	1,606
	シンガポール	国債証券	千シンガポールドル 17,214	千シンガポールドル 69,190

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年8月14日～2020年2月13日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年2月13日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第111期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
フランス	26,500	32,732	3,910,531	31.4	—	17.3	7.9	6.1
ベルギー	30,500	33,132	3,958,287	31.8	—	13.3	7.6	10.9
オーストリア	31,500	34,042	4,067,001	32.6	—	14.9	17.7	—
合 計	—	—	11,935,821	95.8	—	45.6	33.2	17.0

*邦貨換算金額は、第111期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第111期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	国債証券	FRANCE GOVERNMENT O. A. T	3.25	6,000	6,395	764,086	2021/10/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	4.25	7,000	8,263	987,198	2023/10/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	3.5	9,500	11,815	1,411,612	2026/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	5.5	3,200	4,902	585,646	2029/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O. A. T	4.75	800	1,355	161,986	2035/4/25
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	4.25	10,500	11,328	1,353,372	2021/9/28
		BELGIUM KINGDOM	4.25	7,000	7,899	943,711	2022/9/28
		BELGIUM KINGDOM	0.8	10,000	10,662	1,273,848	2025/6/22
		BELGIUM KINGDOM	0.8	3,000	3,242	387,355	2027/6/22
オーストリア	国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	1.75	17,000	18,468	2,206,406	2023/10/20
		REPUBLIC OF AUSTRIA	0.75	11,500	12,377	1,478,709	2026/10/20
		REPUBLIC OF AUSTRIA	0.5	3,000	3,196	381,885	2029/2/20
合計						11,935,821	

* 邦貨換算金額は、第111期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年2月13日現在)

項目	第111期末	
	評価額	比率
公社債	千円 11,935,821	% 95.4
コール・ローン等、その他	574,885	4.6
投資信託財産総額	12,510,706	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 第111期末における外貨建て純資産(12,070,868千円)の投資信託財産総額(12,510,706千円)に対する比率は96.5%です。

* 外貨建て資産は、第111期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.91円、1ノルウェークローネ=11.87円、1ユーロ=119.47円、1シンガポールドル=79.16円、1豪ドル=73.83円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第106期末	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末	第111期末
	2019年9月13日現在	2019年10月15日現在	2019年11月13日現在	2019年12月13日現在	2020年1月14日現在	2020年2月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	26,529,390,972	25,024,698,860	25,093,146,036	25,950,405,486	25,983,728,833	24,507,502,325
コール・ローン等	215,337,835	230,547,912	271,675,289	304,689,559	65,710,717	371,668,344
公社債(評価額)	12,580,359,587	12,371,906,597	12,279,455,225	12,785,107,677	12,898,615,339	11,935,821,172
未収入金	13,603,322,658	12,269,890,610	12,428,306,400	12,700,324,530	12,882,036,580	12,065,908,392
未収利息	87,226,711	100,325,600	46,106,640	66,864,067	46,959,599	57,777,912
前払費用	40,593,882	48,925,807	63,868,628	89,055,628	85,364,462	70,546,100
その他未収収益	2,550,299	3,102,334	3,733,854	4,364,025	5,042,136	5,780,405
(B) 負債	14,034,841,205	12,516,336,886	12,394,549,547	12,936,436,726	13,064,726,485	12,045,994,779
未払金	13,994,726,791	12,445,254,000	12,351,530,000	12,883,223,000	13,018,470,000	11,996,796,000
未払収益分配金	27,263,495	27,436,894	28,162,412	28,920,745	28,861,883	27,701,135
未払解約金	5,375,257	35,841,039	7,665,315	16,676,661	9,235,548	14,051,338
未払信託報酬	7,452,496	7,780,941	7,169,211	7,592,886	8,133,983	7,423,400
未払利息	246	82	560	81	51	75
その他未払費用	22,920	23,930	22,049	23,353	25,020	22,831
(C) 純資産総額(A-B)	12,494,549,767	12,508,361,974	12,698,596,489	13,013,968,760	12,919,002,348	12,461,507,546
元本	13,631,747,759	13,718,447,456	14,081,206,078	14,460,372,732	14,430,941,526	13,850,567,929
次期繰越損益金	△ 1,137,197,992	△ 1,210,085,482	△ 1,382,609,589	△ 1,446,403,972	△ 1,511,939,178	△ 1,389,060,383
(D) 受益権総口数	13,631,747,759口	13,718,447,456口	14,081,206,078口	14,460,372,732口	14,430,941,526口	13,850,567,929口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,166円	9,118円	9,018円	9,000円	8,952円	8,997円

(注) 第106期首元本額は13,656,271,037円、第106～111期中追加設定元本額は1,803,481,290円、第106～111期中一部解約元本額は1,609,184,398円、1口当たり純資産額は、第106期0.9166円、第107期0.9118円、第108期0.9018円、第109期0.9000円、第110期0.8952円、第111期0.8997円です。

○損益の状況

項 目	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
	2019年8月14日～ 2019年9月13日	2019年9月14日～ 2019年10月15日	2019年10月16日～ 2019年11月13日	2019年11月14日～ 2019年12月13日	2019年12月14日～ 2020年1月14日	2020年1月15日～ 2020年2月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	29,931,259	30,705,881	27,666,825	29,433,696	30,992,996	23,573,510
受取利息	29,523,790	30,224,765	27,087,054	28,948,981	30,457,910	23,138,457
その他収益金	414,363	487,746	587,209	497,997	549,941	438,541
支払利息	△ 6,894	△ 6,630	△ 7,438	△ 13,282	△ 14,855	△ 3,488
(B) 有価証券売買損益	△ 43,098,851	△ 60,709,865	△ 131,065,481	△ 20,284,307	△ 62,416,190	73,316,959
売買益	563,675,005	420,045,768	289,563,720	276,441,851	260,285,023	414,727,701
売買損	△ 606,773,856	△ 480,755,633	△ 420,629,201	△ 296,726,158	△ 322,701,213	△ 341,410,742
(C) 信託報酬等	△ 7,688,248	△ 8,018,536	△ 7,446,109	△ 7,831,858	△ 8,159,003	△ 7,929,213
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 20,855,840	△ 38,022,520	△ 110,844,765	1,317,531	△ 39,582,197	88,961,256
(E) 前期繰越損益金	△ 749,720,427	△ 792,331,680	△ 852,601,607	△ 979,169,235	△ 995,529,515	△ 1,007,018,421
(F) 追加信託差損益金	△ 339,358,230	△ 352,294,388	△ 391,000,805	△ 439,631,523	△ 447,965,583	△ 443,302,083
(配当等相当額)	(1,185,149,575)	(1,194,917,089)	(1,231,855,501)	(1,271,153,384)	(1,269,907,684)	(1,220,685,548)
(売買損益相当額)	(△1,524,507,805)	(△1,547,211,477)	(△1,622,856,306)	(△1,710,784,907)	(△1,717,873,267)	(△1,663,987,631)
(G) 計(D+E+F)	△ 1,109,934,497	△ 1,182,648,588	△ 1,354,447,177	△ 1,417,483,227	△ 1,483,077,295	△ 1,361,359,248
(H) 収益分配金	△ 27,263,495	△ 27,436,894	△ 28,162,412	△ 28,920,745	△ 28,861,883	△ 27,701,135
次期繰越損益金(G+H)	△ 1,137,197,992	△ 1,210,085,482	△ 1,382,609,589	△ 1,446,403,972	△ 1,511,939,178	△ 1,389,060,383
追加信託差損益金	△ 339,358,230	△ 352,294,388	△ 391,000,805	△ 439,631,523	△ 447,965,583	△ 443,302,083
(配当等相当額)	(1,185,149,575)	(1,194,917,089)	(1,231,855,501)	(1,271,153,384)	(1,269,907,684)	(1,220,685,548)
(売買損益相当額)	(△1,524,507,805)	(△1,547,211,477)	(△1,622,856,306)	(△1,710,784,907)	(△1,717,873,267)	(△1,663,987,631)
分配準備積立金	160,731,461	154,872,264	145,993,615	136,843,244	129,287,186	116,309,561
繰越損益金	△ 958,571,223	△ 1,012,663,358	△ 1,137,602,399	△ 1,143,615,693	△ 1,193,260,781	△ 1,062,067,861

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年8月14日～2020年2月13日)は以下の通りです。

項 目	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
	2019年8月14日～ 2019年9月13日	2019年9月14日～ 2019年10月15日	2019年10月16日～ 2019年11月13日	2019年11月14日～ 2019年12月13日	2019年12月14日～ 2020年1月14日	2020年1月15日～ 2020年2月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	22,243,011円	22,687,345円	20,220,716円	21,601,838円	22,833,993円	21,644,332円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,185,149,575円	1,194,917,089円	1,231,855,501円	1,271,153,384円	1,269,907,684円	1,220,685,548円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	165,751,945円	159,621,813円	153,935,311円	144,162,151円	135,315,076円	122,366,364円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,373,144,531円	1,377,226,247円	1,406,011,528円	1,436,917,373円	1,428,056,753円	1,364,696,244円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,007円	1,003円	998円	993円	989円	985円
g. 分配金	27,263,495円	27,436,894円	28,162,412円	28,920,745円	28,861,883円	27,701,135円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期	第111期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。